

2023年2月8日



2003号(青)・2004号(初代塗装) 鉄道模型販売開始!

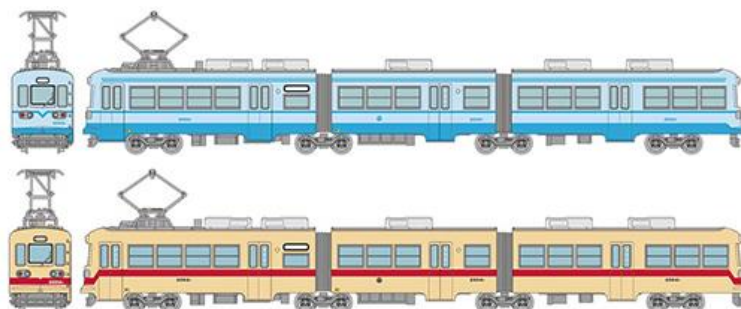
- 筑豊電気鉄道株(福岡県中間市、代表取締役社長: 牟田口 英貴)と株トミーテック(栃木県下都賀郡: 代表取締役社長 岩附 美智夫)では、2023年2月10日(金)より、ちくてつ電車2000形車両を模型化した鉄道コレクション『筑豊電気鉄道2000形2003号(青)』・『筑豊電気鉄道2000形2004号(初代塗装)』を販売いたします。
- 本商品は2022(令和4)年11月に引退した2000形車両を1/150スケール(Nゲージサイズ)でリアルに再現した先頭車・中間車・最後尾車の1編成3両セットの鉄道模型で、黒崎駅前定期券うりば・楠橋電車営業所にて販売いたします。

■ 鉄道コレクション2000形『2003号(青)』・『2004号(初代塗装)』の概要

- 【商 品 名】 ①筑豊電気鉄道2000形2003号(青)
行先表示・・・黒崎駅前
②筑豊電気鉄道2000形2004号(初代塗装)
行先表示・・・筑豊直方
- 【販売開始日】 2023年2月10日(金)
- 【販売箇所】 黒崎駅前定期券うりば、楠橋電車営業所の2箇所 他
- 【販売価格】 ①筑豊電気鉄道2000形2003号(青)・・・4,950円(税込)
②筑豊電気鉄道2000形2004号(初代塗装)・・・4,950円(税込)
※動力ユニットは別売りです。
※動力ユニットは黒崎駅前定期券うりば、楠橋電車営業所で販売いたしません。
- 【そ の 他】 別売りの動力ユニットを組み込む事により、走行可能なNゲージ車両に改造する事が出来ます。

(参考) 2000形概要

1956(昭和31)年の開業当時、自社車両を保有せず、西鉄北九州線より借り入れた車両と同線からの乗り入れで運行され、その当時の車体色が「西鉄マルーン&ベージュ」でした。その後、西日本鉄道株式会社より福岡市内線と北九州線の2両連接車を購入、3両連接車に改造し1977(昭和52)年に2000形「黄電(きなでん)」として運行を開始しました。2007(平成19)年より「トレインポー電車」として7編成全てを虹の7色(紫・藍・青・緑・黄・橙・赤)へ順次変更し、2009(平成21)年に黄電塗装は姿を消していましたが、2018(平成30)年11月、最後に残る2003号の車体を開業当時塗装「西鉄マルーン&ベージュ」と初代2000形塗装「黄電」の2パターンに塗り分けて運行しておりましたが、2022(令和4)年11月7日、多くのファンの方々に惜しまれながら引退いたしました。



(参考) 鉄道コレクションとは

鉄道コレクションは、株式会社トミーテックより発売されている鉄道模型 N ゲージサイズ(1/150 スケール)で展開するミニチュア鉄道のコレクションシリーズです。2019年5月現在、700種類以上が発売されており、低価格で小さいながらも精巧な造りを持っています。別売りの動力ユニットを組み込むことによって、本格的鉄道模型としてもお楽しみいただけることから、大変好評を頂いております。

※公式 HP はこちら→(https://www.tomytec.co.jp/diocolle/lineup/tetsudou/1set_056.html)

(参考) 商品見本

